

# 総会

## 安全を最重視し 平時こそ備えを

### 岩部建設

岩部建設（武豊町、岩部雅人社長）と同社事業協力会（EBI、杉浦秀一会長）は7日、武豊町内で2022年度総会を開き、安全表彰や特別講演を行った。当日は新型コロナウイルス感

染症対策を徹底し、同社の社員や協力会員ら約200人が出席した。

岩部社長「写真」は、コロナ禍や資材不足など社会情勢の変化や、担い手不足など業界の課題に触れ、

「対処要請が打ち出され続けており、企業側がすべて



受け止めるには困難が伴う状況。しかし、これは建設産業があるべき姿への変化が求められていること。その中でも安全衛生管理が最も重視されている」と強調。

「熱中症や台風、地震などの自然災害に対して最大限の警戒が必要となる。『明日はわが身』ならぬ『今日

はわが身』の心構えで『平時こそその備え』に努めてほしい』と呼び掛けた。

杉浦会長は「現場での安全管理は最も重要な課題。

安全装備品基準の確認や熱中症対策など健康管理に努めてほしい」とし、「さらなる危険予知対策、品質向上、ロスの削減を目指して共に協力しよう」とあいさつした。

安全表彰では、河崎海事と光電気工事、ダイケンの3社を表彰した。その後、棋士の杉本昌隆八段を招き、「弟子・藤井聡太の思考法」と題して特別講演を行った。最後に、参加者全員で安全決意を三唱した。